

権利擁護部会について

1 設立趣旨

*地域における障害者を様々な権利侵害から守るための仕組みづくりについて検討する。

2 部会員構成

*別紙のとおり

3 令和4年度の取り組み

(1) 概要

① 令和4年度は以下のとおり部会を3回開催した。

開催日	協議事項等
R4. 8. 22 (月)	1 協議事項 (1) 令和4年度権利擁護部会について (2) 事例検討
R5. 1. 10 (火)	1 協議事項 (1) 第1回事例検討ケースの進捗状況 (2) 事例検討
R5. 3. 14 (火)	1 協議事項 (1) 第2回事例検討ケースの進捗状況 (2) 事例検討

4 障害者差別解消支援地域協議会との関係

*権利擁護部会において協議する事項については、必要に応じて障害者差別解消支援地域協議会と連携して取り組んでいくものとする。

5 令和5年度協議事項及びスケジュール(案)

(1) 協議事項

- ① 虐待事例の情報共有及び検証
- ② 虐待防止に関する普及啓発

(2) スケジュール

- ① 集合開催により年に3～4回のペースで部会を開催予定。

施策推進部会について

1 設立趣旨

- * 地域における障害者等への支援体制に関する課題を整理し、社会資源を活用する方法や連携についての仕組みづくり等を協議する。

2 部会員構成

- * 別紙のとおり

3 令和4年度の取り組み

(1) 概要

- ① 部会の開催について以下のとおり1回開催し、報告事項として5つの分科会より令和3年度の事業報告および令和4年度の事業計画を説明。
- ② 部会での協議事項として、相談分科会より「相談支援専門員のスキルアップを図るため外部講師による勉強会の実施」について協議し、了承された。
- ③ 令和4年度の各分科会の取り組みについては以下の【各分科会】表のとおり。

(2) 開催内容

開催日	協議事項等
R4.10.13 (木)	1 報告事項 ・各分科会の事業報告及び事業計画について 2 協議事項 ・相談分科会勉強会について (案)

【各分科会】：開催期間（令和4年4月～令和5年3月）

	開催回数	協議事項等	主な分科会員構成
こども分科会	年3回 (別途、事務局会議9回)	1. 不登校や引きこもり支援団体のヒアリングを実施。親の会等と意見交換を行いながら、関係機関との顔の見える関係性の構築を図った。 2. りんごマップ掲載団体や各関係機関と活動内容を検討する中で、事務局メンバーの拡がりと活性化を図った。また、定期的な集まりの場を開いていく方針を決定した。	・障害児サービス事業所 ・教育関係機関 ・障害児支援団体等

<p>おとな分科会</p>	<p>年 5 回、勉強会 6 回 (別途、事務局会議 3 回実施)</p>	<p>1. 就労継続支援 A 型勉強会の開催 ①就労シンポジウムを開催。市民、就労継続支援 A 型事業所等 104 名が参加。 ②就労継続支援 A 型事業所管理者、基幹相談支援センター、市障害者福祉課からなる事務局体制構築に向け、事務局会議を開催し、今後の自走体制について検討した。 2. 重度の障害のある方の日常生活の場や社会参加について事務局会議で議論し、次年度から障害のある方の社会参加や生活の中の自己選択について議論していくこととした。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス事業所 ・就労関係機関
<p>当事者分科会</p>	<p>年 3 回 (別途、事務局会議 7 回)</p>	<p>1. バリアフリーカフェの開催 オンライン開催 2 回 (5 月、11 月)、対面開催 1 回 (3 月) の計 3 回を実施。 一般市民と当事者との語り合いは、未実施。 2. ゲストティーチャー (小中高校当事者授業) 2 回実施。ゲストティーチャーの登録を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者 ・知的障害者 ・精神障害者
<p>重心分科会</p>	<p>年 1 回 (別途、事務局会議 10 回、重心連携会議 3 回)</p>	<p>1. 災害支援の取り組み ①前年作成した災害チェックシートの周知・啓発を実施。 ②久留米市福祉サービス事業者協議会と研修会開催及び基幹通信 11 号による活動報告。 ③医療的ケア児支援法施行に伴う対象者の拡大に伴い、実態調査を実施。 2. 社会資源の情報整理 令和 4 年 10 月に相談支援専門員と意見交換の上、サポートブックを作成。 3. 重症心身障害児・者地域生活支援事業連携会議 ①連携会議にて、分科会の取り組み報告 ②久留米市介護福祉サービス事業者協議会主催の研修会に協力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重心向けサービス事業所 ・医療機関 ・特別支援学校

相談分科会	年6回 (別途、事務局会議5回)	1. 研修会・意見交換会などの実施 ①コロナ禍における効率的な稼働についての紹介（講演：事業所） ②意思決定支援に関する研修会（講演：弁護士、相談支援専門員） ③医療的ケア児支援センターの取り組み（講演：福岡県） ④意見交換会、事例検討会、相談員のための相談会 2. 社会資源情報共有 ①ヤングケアラー相談・支援窓口の開設について ②基幹相談支援センター年度報告、各分科会取り組み報告	・相談支援事業所
-------	---------------------	---	----------

4 令和5年度協議事項及びスケジュール（案）

- ① 部会については、年1回ほど実施予定。
- ② 部会の協議事項としては、各部会からの施策提案について検討を行う予定。
- ③ 各分科会の今年度の取り組みについては、以下【各分科会】のとおり。

(1) 協議事項

- ① 各分科会の事業報告及び事業計画について
- ② 各分科会からの施策提案についての検討

(2) スケジュール

【各分科会】

	スケジュール	協議事項等
こども分科会	予定：年6回	1. 学齢期～思春期の子どもたちの課題の整理、補完できる資源や仕組みの検討。 2. りんごマップ掲載団体や学齢期の子どもたちに関わる団体や不登校引きこもりの関係機関等が交わる定期的な集まりの場の開催。 3. つながりの活性化、相互連携や地域づくり支援。 公式LINEを活用した情報発信を行い、取り組みを「見える化」していく。

<p>おとな分科会</p>	<p>予定：年4回</p>	<p>1. 就労継続支援勉強会の開催</p> <p>①勉強会を5月と11月に2回開催予定。事業所の紹介や課題を共有し、グループワークを実施。</p> <p>②就労継続支援A型事業所へ事務局参加の呼びかけ。事務局がけん引していける体制構築に向け取り組む。</p> <p>2. 就労選択支援事業に向けて</p> <p>令和7年度に新設される予定の就労選択支援事業に向け、就労移行支援事業所と情報共有しながら市内統一の就労アセスメントシートの作成について議論する。</p> <p>3. 障害者の生活についての課題の集約</p> <p>新たなメンバーへ分科会参加を呼びかけ、障害者の生活における課題を集約、整理する。</p>
<p>当事者分科会</p>	<p>予定：年4回</p>	<p>1. バリアフリーカフェ（当事者同士の発信、語り合いの場）開催（3か月に1回予定）</p> <p>①当事者と市民参加の公開型カフェを検討。</p> <p>②一般市民と当事者の語り合いの場から啓発につなげていく方針。</p> <p>2. ゲストティーチャー（小中高校当事者授業）</p> <p>ゲストティーチャーの人材の確保や授業ノウハウサポートを今年度も継続。</p>
<p>重心分科会</p>	<p>予定：年4回</p>	<p>1. 災害時支援の取り組み</p> <p>令和4年度に相談支援専門員が持ち込んだ検討ケースの避難訓練を実証及び課題の整理。</p> <p>2. 社会資源の情報整理</p> <p>前年度に作成したサポートブックを整理し、相談支援専門員に情報提供を実施。</p> <p>3. 重症心身障害児・者地域生活支援事業連携会議</p> <p>連携会議へ出席し、分科会の取り組みを報告し、また、分科会で取り組むべき課題を分析し活動内容を検討。</p> <p>4. 久留米市福祉サービス事業者協議会重心部会の研修会への協力。</p>

相談分科会	予定：年6回	<p>1. 相談支援専門員のスキルアップを目指して以下の取り組みを継続して実施していく。</p> <p>①研修会、意見交換会 相談支援専門員の関心の高いテーマなどを取り上げて検討。</p> <p>②社会資源の共有 適切な情報配信の方法を検討しながら、情報共有を行う。</p>
-------	--------	---

地域包括ケアシステム検討部会について

1 設立趣旨

*「精神保健福祉関係機関連絡会議」と連携し、「地域包括ケアシステム」についての研究・検討を行い、精神障害者が地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができる体制づくりについて協議する。

2 部会員構成

*別紙のとおり

3 令和4年度の取り組み

(1) 概要

令和4年度については、検討部会を2回実施。精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた協議やその仕掛けづくりについて協議を行った。

(2) 開催内容

開催日	協議事項等
R4. 8. 2 (火)	・地域包括ケアシステム構築に向けた推進事業について
R5. 3. 9 (木)	・地域包括ケアシステム構築のための「仕掛け」づくりについて

4 令和5年度協議事項及びスケジュール（案）

*保健所、精神保健福祉関係機関連絡会議と連携しながら、部会を実施予定。

(1) 協議事項

久留米市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて

(2) スケジュール

年度内に2回程度開催し協議する。